

だるまっ子

令和3年10月
10月 第7号
伊豆市立修善寺小学校

チャレンジわくわく

心ぼかぼか

全校ドッジボール

日々の活動には、大勢いるからできることがあれば、少人数だからできることもあります。今月は、全校児童80人だからこそできた、新たな活動「全校ドッジボール」を紹介します。修善寺小では、全校を6色の縦割りグループに分けて日々の活動を行っています。その一つが、たてわり遊びです。毎回、たてわり遊びを何にしようかと、6年生があれこれ考えています。これまでは、各色で行ってききましたが、今回は、全校で行うドッジボールになりました。

- ・コートは、グラウンドの半分強を二つに分けて。
- ・ボールは、2個。ソフトバレーボールとソフトドッジボール。当たっても痛くありません。
- ・対戦は、運動会の赤組対白組。

やっぱりドッジボールは、当てたり、取ったり、逃げたりが楽しいのです。目の前で繰り広げられた楽しいひとときから、いくつかの場面を紹介します。

- 本気対決・・・この人なら大丈夫という同級生などと正面で対決。チャレンジ。
- おもいやり対決・・・ふわっと投げたり、低学年に優しくポンと当てます。心ぼかぼか。
- やさしさパス・・・自分が取ったボールを味方の低学年に手渡しパス。心ぼかぼか。
- 兄弟対決・・・兄弟間で本気対決。思わず笑いがおきます。微笑ましい。
- 逃げ方いろいろ・・・ボールの行方によってあっちこちに逃げます。

角の印のコーンと一体化。気づかれないようにして逃げ切る作戦。

あっという間に昼休みは終了。結果は、一人差で赤組の勝ちでした。ドッジボールの得意不得意があるからどうかなという心配は杞憂だったようで、にこにこ笑顔がいっぱいでした。

相手を思い合いつつ、思い切り遊びを楽しめる修小の子供たちがすばらしいですし、何より、この企画を考えた6年生もすばらしいと思った出来事でした。



【本気対決 投げるぞ!】

【おもいやり対決 ふわっとボール】

【一人差で赤の勝ち】

修小学区グラウンドゴルフ愛好会の皆さん ありがとうございました

暑い日が続き、草が生えた運動場。修小学区グラウンドゴルフ愛好会の11名の皆さんが、草取り・草刈りを買って出てくださいました。見違えるほど、きれいになり、子供たちも気持ちよく運動場で遊んでいます。ありがとうございました。



文責: 矢田

